

貧酸素水塊速報 (2018年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター
 ○ 神奈川県水産技術センター
 【協力】 千葉県環境研究センター
 第三管区海上保安本部
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 千葉県農林水産技術会議
 内湾底びき網研究会連合会
 東京都環境局
 (国) 国立環境研究所
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成30年9月12日観測結果

貧酸素水塊は内湾北部と盤洲沖の一部に分布しています(図1)。ここ数日の北東風の影響で、貧酸素水塊の中心は北東方向へ移動し、千葉～市原の沿岸域に波及しています。中心が縦断ラインから外れているため、鉛直分布では、貧酸素水塊は海底付近のみに認められ、規模も小規模です(図2, 3)。

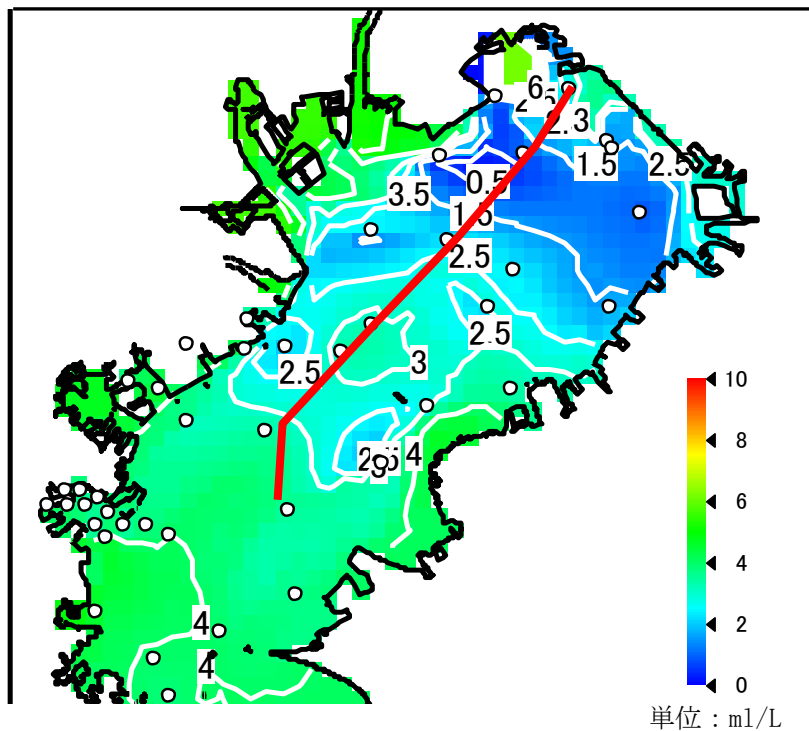


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

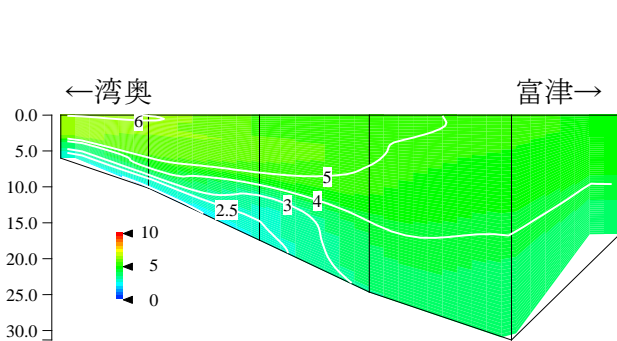


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

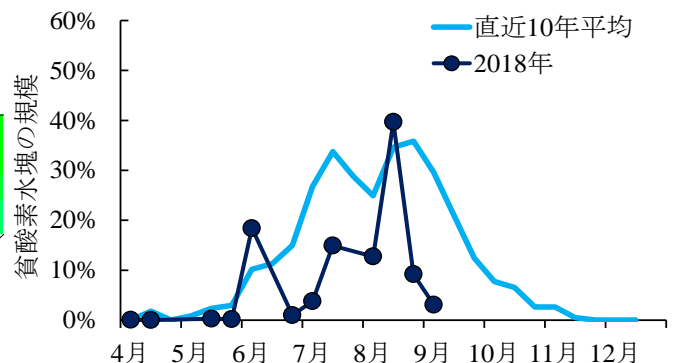


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)